

2024年2月29日

各位

インフラファンド発行者名
東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
いちごグリーンインフラ投資法人
代表者名 執行役員 伊藤 菜々子
(コード番号 9282) www.ichigo-green.co.jp
管理会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岩井 裕志
問合せ先 執行役員グリーンインフラ本部長
新田 貴生
(電話番号 03-4485-5233)

いちご桐生奥沢 ECO 発電所における電気ケーブルの盗難被害発生のお知らせ

いちごグリーンインフラ投資法人(以下、「本投資法人」という。)が保有するいちご桐生奥沢ECO発電所(以下、「本発電所」という。)におきまして、2024年2月28日に電気ケーブルの盗難被害が発生したことが確認されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、盗難被害による影響は極めて軽微であり、運用状況予想の変更はありません。

記

1. 本発電所の概要

発電所名	いちご桐生奥沢ECO発電所
所在地	群馬県桐生市新里町奥沢字日光
パネル出力	1.33MW
本投資法人が保有する全発電所の パネル出力合計に占める比率	約4.5%

2. 経緯および被害状況

2024年2月28日に、本投資法人が保有する発電所の運営を委託している、いちごECOエナジー株式会社より、本発電所において電気ケーブルの一部について盗難等の被害が発生したとの報告を受けました。本件につきましては警察へ通報のうえ、被害届を提出しております。

本投資法人では、太陽光パネルの稼働状況を効率的に監視する観点から、ストリング監視というシステムを導入しておりますが、今般の電気ケーブルの盗難により、本発電所の36ストリングのうち、1か所が発電を停止している旨を把握しております。なお、被害を受けた以外の35ストリングにおいては引き続き発電を行っております。

本発電所には損害保険を付保しておりますが、特定地域の盗難事故補償制限特約が付されており、財物補償について10,000千円の免責金額が設定されているため、復旧に要する費用および売電停止中の収入補償について免責となる予定です。

3. 今後の見通し

本発電所のパネル出力は、本投資法人が保有する全発電所のパネル出力合計の4.5%であり、かつ、本発電所の一部(約2.8%)において発電が停止している状況のため、本投資法人の運用状況にあたる影響は極めて軽微であり、2024年2月14日付発表の「2024年6月期 中間決算短信(インフラファンド)」に記載の2024年6月期通期の運用状況予想の変更はありません。

以上